日本鳥類の新産地其の他*

黒 田 長 久

私は 1949 年から 1951 年にかけて GHQ 天然資源局及び米軍第 406 医学綜合研究所の行つた前後 8 回の旅行に参加して、北日本及び九州で鳥類の採集に従事する事が出来た。各旅行中採集、観察した鳥類の状況に就ては各報告を作成してあるが、茲に取敢えず従来記録の少い鳥類及び新記録となる鳥類 25 種を選んで報告して置く。

1. *Corvus frugilegus pastinator* Gould

鹿児島県 重富村 (鹿児島灣東岸)

26 March, 1951 ♂ juv. (R.B.W. Smith 氏採集, 筆者所有)

2. *Motacilla alba leucopsis* Gould

鹿児島県 港村 (鹿児島灣東岸)

26 March, 1951 ♀ ad. (R.B.W. Smith 氏採集, 筆者所有)

3. *Siphia mugimaki* (T.)

北海道稚内 10 Oct., 1951 ♀ ad. (筆者所有)

" 札幌北方石山村 11 Oct., 1951

♀ ad. (R.B.W. Smith 氏採集, 同氏所有)

" 札幌西方軽川町 14 Oct., 1951

♀ ad. (McClure 博士所有)

総て雌のみが目撃され丁度渡りの時期と思はれた。尚青森県大湊北方恐山で McClure 博士は雌雄を目撃された。

4. *Hemichelidon griseisticta* Swinhoe

宮崎県 飫肥町 1 Nov., 1951 sex 不明 (筆者所有)

5. *Demigretta sacra ringeri* Stejneger

宮崎県 福島町 31 Oct., 1951

♂ juv. (McClure 博士所有); ♀ juv. (筆者所有)

宮崎県油津灣から都井半島、鹿児島県佐多岬にかけ目撃したが (3 月末及び 10 月下旬) 福島町河口では砂上に計 6 羽を見た。尚 Mayr & Amadon (Am. Mus. Nov., no. 1144, 1941) は日本の鳥は *D. s. sacra* なりとしてゐる。筆者所有の早 juv. の測定は次の通りである。

Wing: 278 mm., Culm.: 83mm., Tar.: 76 mm.

6. *Sula leucogaster plotus* (Forster)

鹿児島県 佐多岬 23 April, 1950

♂ ad. (McClure 博士採集, 同氏所有)

7. *Oceanodroma markhami owstoni* (Mathews & Iredale)

岩手県 大槌沖 40 哩 28 April, 1950

* Nagashisa Kuroda: New Localities and Notes of Japanese Birds.

♀ ad. (Wilke 氏採集 筆者所有)

8. *Puffinus carneipes* Gould

宮城県 女川沖 40 哩 23 April, 1950

♂ ad. (筆者所有)

岩手県 釜石沖約 40 哩 2 May, 1950

♂ ad. (筆者所有)

尙 Wilke 氏も岩手及び宮城県沖で 2-3 羽採集された。又ハイイロミヅナギドリ、ハシボソミヅナギドリ及びオオミヅナギドリも採集した。

9. *Fulmarus glacialis rodgersii* Cassin

宮城県 女川東北約 70 哩 27 April, 1950 ♂ (筆者採集)

北海道 釧路東方約 40 哩 24 May, 1950 ♀, ♀ (白色型) (Wilke 氏採集 筆者所有)

" 広尾沖 45 哩 25 May, 1950 ♀ (Wilke 氏採集 筆者所有)

此等は総て羽毛の極めてすれた残留者である。24 May 採集の♀ 1 羽は風切羽と尾端が黒く背に僅かの暗色羽を交へる外純白である。之は Emu, 19, p. 311 の図版と全く同じである。

10. *Diomedea immutabilis* Rothschild

宮城県 女川沖 30 哩 8 April, 1950 ad. (筆者所有)

岩手県 大槌灣沖 13 June, 1951 ad. (筆者所有)

11. *Diomedea nigripes* Audubon

宮城県 金華山沖 40 哩 8 May, 1950 (Wilke 氏採集)

北海道 室蘭東方沖 30 May, 1950 ♂ juv.? (筆者所有)

12. *Colymbus adamsii* G. R. Gray

青森県 鮫港北方 11 Feb., 1949 ♀ in molt (筆者所有)

岩手県 北部沿岸 17 Feb., 1949 ♂ in molt (Wilke 氏採集)

宮城県 金華山沿岸 7 April, 1950 ♀ juv. (筆者所有)

宮城県 女川灣 7 April, 1950 ♂ aest. (筆者所有) aest. (Wilke 氏採集)

此等の記録は本種が東北沿岸に稀ならず越冬する事を示す。

13. *Phalaropus fulicarius* (L.)

宮城県 女川沖約 40 哩 23 April, 1950 ? aest. (Wilke 氏採集)

本種はアカエリヒレアシシギに混じ又は単独で散見し、少数であり接岸せず北方へ渡るらしい。尙アカエリヒレアシシギは5月末には夥しく北海道恵山岬近海に集結し、数羽採集した。

14. *Haematopus ostralegus osculaus* Swinhoe

北海道 稚内海岸 9 Oct., 1951 ♀ juv. (筆者所有)

唯1羽を見 明かに迷鳥であらう。

15. *Catharacta skua* subsp.

岩手県 大槌沖 35 哩 9 May, 1950 ? (Wilke 氏採集)

" 大槌沖 10 哩 13 June, 1951 ♂ ad. (筆者所有)

北海道 苫小牧沖救渚 30 May, 1950 2 specimens (Wilke 氏採集)

" 恵山岬東方 31 May, 1950 ♂ ad. (筆者所有)

恵山の筆者の標本(及び恐らく Wilke 氏採集の苫小牧の標本)は換羽を終つたもので、極めて暗色で 従来の *matsudairae* と相当異なる。尙此の亜種名に就て Peters や Murphy は

macormichii の異名であるとしてゐる。此等の事に就ては別報に譲る。

16. *Stercorarius pomarinus* (T.)

宮城県 女川沖 30 羽 23 April, 1950 ♂ ad. (Wilke 氏採集 筆者所有)

他に 2 標本 Wilke 氏所有さる。尙 5 月下旬北海道南岸沖にも見た。

17. *Stercorarius longicaudus* Vieillot

北海道 浦河東方沖 28 May, 1950 ? (Wilke 氏採集)

" 勇払沖数羽 30 May, 1950 3 specimens (Wilke 氏採集)

本種は前種より遅れて 4 月 27 日以降 岩手県沖を北上するを見 5 月下旬北海道南岸沖を東北に渡りつつあつた。

18. *Uria aalge inornata* Salomonsen

北海道 室蘭沖 21 Jan., 1949 ? hiem. (Wilke 氏採集)

" " 25 Jan., 1949 ? hiem. (Wilke 氏採集)

" 恵山岬 29 Jan., 1949 ♀ hiem. (筆者所有)

" 室蘭沖 11 Feb., 1949 ? aest. (Wilke 氏採集)

岩手県 宮古附近 17 Feb., 1949 ♀ aest. (筆者所有)

北海道 大間沖 16 May, 1950 hiem. (Wilke 氏所有 ?)

" 恵山岬 31 May, 1950 ♀ aest. (筆者所有)

2 月既に夏羽が散見し初める。最後の標本では 卵巣に極大に達した卵黄あり 多数が恵山岬に見られた事から 此附近での蕃殖が予想される。

19. *Uria lomvia arra* (Pallas)

北海道 室蘭沖 25 Jan., 1949 ? hiem. (Wilke 氏採集) ? aest. (")

" 恵山岬 29 Jan., 1949 ♀ hiem. (筆者所有)

宮城県 女川沖 25 March, 1950 ♂ hiem.; ♀ hiem. (筆者所有)

" " 23 April, 1950 ♂ hiem. (筆者所有)

本種も 1 月末既に夏羽が採集された。然して 3~4 月三陸沖に残留するものは本種が多いらしく未だ冬羽で非蕃殖鳥と思はれる。

20. *Cephus columba snoui* (Stejneger)

北海道 室蘭港外 21 Jan., 1949 ? hiem. (Wilke 氏採集)

唯 1 羽を見 1 月 29 日恵山岬でも 1 羽を見た。

21. *Aethia cristatella* (Pallas)

北海道 室蘭沖 14 Feb., 1949 ? (Wilke 氏採集)

尙同氏によれば 同日荒天で数千が目撃された (筆者は此日は同行せず)。尙 室蘭沖では他に数群 又岩手県沿岸で数羽目撃した。

22. *Aethia pusilla* (Pallas)

北海道 室蘭沖 25, 29, 30 Jan., 1949 4 specimens (Wilke 氏及び筆者採集)

" " 2 Feb., 1949 2 specimens (Wilke 氏採集)

(各 1 標本筆者所有)

冬季特に荒天の際室蘭湾に多く 4 月下旬には網走沖に多数を目撃した。オホツク海結氷と共に南下し 春同海に再び現れ 6 月頃蕃殖地へ北帰するらしい。三陸沖では目撃しなかつたが 記録によれば宮城県、新潟県沖迄逆行する。

23. *Lunda cirrhata* (Pallas)

岩手県 細浦灣外 20 Feb., 1949 ♀ juv. (筆者所有)

" " 21 Feb., 1949 ? juv. (Wilke 氏採集)

此等は明かに幼鳥の迷行したものである。

24. *Fratercula corniculata* (Naumann)

岩手県 細浦灣外 20 Feb., 1949 ? juv. (Wilke 氏採集)

此れも単独に唯1羽見られた迷鳥である。

終りに 此等の標本の中には上記同行の諸氏が自身採集され 特に私に分配されたもの数個があり 茲に深甚の謝意を表する。尙 Wilke 氏採集の標本中筆者所有でないものは米国の或博物館へ送られて居る筈である。

附記 1952 年 5 月末筆者は岩手県大槌沖で、海鳥の採集を行い下記の標本を得た。尙此際御世話になつた K. W. Kenyon 氏に感謝の意を表する。

Oceanodroma l. leueorhoa (Vieillot)

金華山東方 65 哩 24 May, 1952 ♀ (Kenyon 氏採集)

Oceanodroma markhami owstoni (Mathews & Iredale)

岩手県 大槌東南 60 哩 27 May, 1952 ♂

Catharacta skua subsp.

岩手県 大槌東東南 50 哩 29 May, 1952 ?

" 55 哩 " , " ♀

" " " , " ♂

之等は皆淡色の *matsudairae* 型である。

Stercorarius longicaudus Vieillot

岩手県 大槌東東南 60 哩 30 May, 1952 ♂

" " " , " ♂

" 約 70 哩 " , " ♂ juv.

" " " , " ♀

" 約 80 哩 " , " ♀

Synthliboramphus wumizusume (Temminck)

岩手県 大槌東東南 約 70 哩 30 May, 1952 ♀

" " " , " ♀

何れも未だ夏羽に換羽中であり、殆んど夏羽の完成した他の1羽は Kenyon氏所有さる。其他ハイイロミヅナギドリ特に多く数羽を採集した。

Résumé

During the years from 1949 to 1951, the author joined eight trips planned by the Wildlife Branch, Natural Resources Section, GHQ (Tokyo) and the Ornithological Branch, 406 Medical General Laboratory, U. S. Army (Tokyo). Specimen records and brief notes of some not well known species, observed and collected during these trips to Hokkaido, northern Honshu (Pacific side) and southern Kyushu, are given. Many thanks are due to Mr. F. Wilke, Dr. H. E. McClure and Capt. R. B. W. Smith, by whom kindness some of the rare specimens were added to the author's collection. Fairly many sea bird records are given as the result of pelagic collection chiefly made with Mr. Wilke off the coast of northern Honshu and southern Hokkaido. Few more pelagic records from 1952 collection, made by the kindness of Mr. K. W. Kenyon, are added as additional note.